

和の光



宝塚市立西谷中学校

1年生が「中学生になったの決意」を作文に書いていましたので、担任の先生にお願いして読ませてもらいました。どの作文からも、前向きに中学校生活を頑張ろうという気持ちが伝わってきます。下記にその作文を紹介します。赤字は、校長の筒井が読んで感じた感想です。

<中学生になって>

■僕は3月27日に小学校を離れ、ドキドキしながら入学の準備をしました。入学式当日、ビシッと制服を着ると更に胸が高まりました。学校に着き、友達と会って少し心が落ち着きました。入学式の5分くらい前からまた緊張が高まりました。すると、先生が「深呼吸したらいいよ」と教えてくれました。小学校の入学式とはまた違った実感が湧きました。次の日、先輩方が笑顔で挨拶してくれました。毎朝この笑顔を見るとやる気が出ます。(男子)

⇒確かに制服を着ると大人になった感じがしますね。今の新鮮な気持ちを忘れることなく大切にしてください。挨拶は良い人間関係をつくるために大切なものです。西谷中に清々しい挨拶の音が響き渡るようにみなさんも積極的に挨拶していこう。

■私は、中学生になったら部活が始まったり、勉強の量が増えたりして、小学校より忙しくなるから、正直「中学生になりたくないな～」と思っていました。でも、いつまでも小学生でいられないし、お姉さんになって、みんなのお手本にならないといけないので、気持ちを切り換えて中学校に入学しました。私は、中学校で頑張ろうと思うことを2つ決めました。1つ目は、「時間の切り換えをしっかりとすること」です。中学生になると忙しくなるから時間をうまく使わないといけないので、時間の切り換えをしっかりとしたいと思います。そのためにも「やらなければいけないことは先に済ませよう」心掛けていきます。2つ目は「人に優しくする」「困っている人がいたら進んで声をかける」ことです。私は、小学校低学年の時に運動場で転んでしまいました。その時、6年生の人が「大丈夫？」と声をかけてくれました。今でもそのことを思い出すほど嬉しかったので、私も困っている人がいたら声をかけよう決めました。(女子)

⇒気持ちの切り換えができることって素晴らしいことですよ。時間を大切にすること。人に優しくすること。どれも素敵な目標ですね。これからますます成長して、みんなのお手本になってくれることを心から期待しています。

■僕は4月から中学生になりました。入学する前はいろいろな不安がありました。授業について行けるか、生活に慣れていけるかなど、不安が積もった中で入学式を迎えました。入学式はとても緊張しました。その後、先生や友達、先輩などの助けによって、何をどうすれば良いのかが分かってきました。中学生になって頑張りたいことが2つあります。勉強は、中間テスト・期末テストのために勉強をちょっとずつやっていきたいです。生活の事は、係の仕事や課題などをしっかりとこなせるように頑張っていきたいです。(男子)

⇒中学生のスタート誰もが多かれ少なかれ不安を抱えています。でも、心配しなくて大丈夫です。西谷中には優しい先輩がたくさんいます。分からないことがあれば先輩や友達、そして先生方に遠慮なく尋ねるようにしてください。きっと良いアドバイスがもらえますよ。西谷中の生徒は他の学校に負けることがない絆で結ばれています。勉強について、少しずつでも良いので毎日継続して家庭でも学習する習慣をつけていきましょう。

■私はとても緊張していたけれど、無事に入学式を終えることができました。中学生になって頑張りたいことが2つあります。一つ目は勉強です。小学校の時に比べて勉強は難しくなると思うので真剣に取り組みたいです。小学校の時はテストであまり良い点数が取れなかったので、頑張りたい点数が取れるようにしたいです。2つ目は部活です。自分が好きで入ったからには勉強や習い事と両立できるように真剣に取り組みたいです。生活面では、今までは人に言われてから行動していたけれど、これからは自分で考えて行動したいです。また、小学校の時よりも、先輩や先生との信頼関係を大切にしていきたいです。そのためにも、敬語を使って話したり、しっかりと挨拶したりしていきます。(女子)

⇒日々の授業を大切にすること。宿題を忘れずにすること。毎日家庭学習をすること。これができるようになれば必ず勉強が楽しくなるし、成績も向上します。初心を忘れずに頑張っていこう。部活では、先輩や先生からたくさんのお話を学べます。人間関係づくりを学ぶ良い機会でもあります。部活と習い事の両立に向けて頑張っていこう。応援しています!!

■僕は4月で中学生になりました。入学式とかたくさん緊張しましたが、なんとかできました。先輩や先生の名前を覚えるのが苦手なので、頑張りたいようにしたいです。僕はあまり勉強が得意ではないので、中学校の勉強についていけるかなと心配です。小学校の時に宿題とか出していないことが多く、先生にしょっちゅう叱られていたので、中学では徐々に出せるようにしていこうと思います。(男子)

⇒先輩や先生の名前を覚えるのが苦手でも心配しなくて大丈夫。廊下で出会った先輩、授業で出会った先生を少しずつ覚えていこう。そのためにも積極的に挨拶(おはようございます。有難うございますなど)をしていこう。挨拶がきっかけとなり、親しくなっていけば自然に名前を覚えられると思います。校長の私も名前を覚えるのが苦手なのです。でも、頑張りたいように覚えていきますね。



国語の授業(1年生)

■私は4月になって、ずっと憧れていた中学生になりました。入学式はちゃんとミスなくできるか不安な気持ちでいっぱいでしたが、無事に終わって安心しました。中学生になって最初は中学生になった実感が全然わきませんでした。勉強が本格的に始まったり、部活見学が始まったりすると、中学生になったという実感がわいてきました。私は部活に入るのは嫌だったけど、見学に行くと、快く見学させてくれ、何より皆が楽しそうだったから私も部活に入ろうと思うようになりました。女子テニス部に仮入部に行った時にラケットにボールが当たった時やボールがネットを超えた時に、先輩たちが褒めてくれてとても嬉しかったです。(女子)

⇒部活動は学年を超えて取り組みます。皆で一つの目標に向けて汗を流して練習を積むことは、中学時代の良い思い出になるはずです。ぜひ、入部して中学時代の青春の1コマにしてください。

■僕は入学式の時、きれいな姿勢で静かに並んでいる先輩の姿を見て、かっこいいなと思いました。先輩から「入学おめでとう」と優しいことばをいただき、心がほっとしました。給食の時にびっくりしたのがご飯の多さです。小学校の時の2倍くらいあって、お腹が破裂しそうになりました。小学校に比べて中学校は楽しいなと思っていました。僕は提出物をきちんと出す意識がなかったので、これからはメリハリを付けて出せるようにしたいです。(男子)

⇒2・3年生の姿を見て感動しましたね。1年後はきみも先輩になります。後輩からかっこいいと思われるようになってくださいね。中学生は成長期です。たくさん食べてたくさん学び、たくさん運動をして大きく成長しよう!!



楽しそうにクイズに答えています



しっかりとメモをとります



給食の様子(1年生)

■仲間と共に学ぶ楽しさ(3年生 英語)

3年生の英語の授業を見学しました。授業の冒頭、2分間の時間制限を設けて単語テストを行っていました。引き続いてALTのジョシュア・ティラー先生の自己紹介のプレゼンテーションを見ながら、過去分詞型の学習をしていました。

I have been to Australia twice.

(私はオーストラリアへ2回行きました)

I have met Shohei Otani once.

(私は大谷翔平に1度会いました)

I have eaten natto before.

(私は以前、納豆を食べたことがあります)

このような例文をあげながら、楽しそうに授業が進められていました。



みんな真剣です



2分間で単語テストをします

私が中学生の頃は日本人の先生が一人で授業を行い、文法や長文読解といった受験目的だけの授業でしたが、今は時代が変わって喋れる英語、使える英語の学習にシフトしています。英語担当の図師先生とジョシュア・ティラー先生のペアで楽しく学んでくれることを期待しています。頑張れ3年生!!

(4月22日(月曜日))